

百
モモフネ
舟

出張版

2023年度の活動成果TOP3

1 一般社団法人SHIRAOI PROJECTS立ち上げ

協力隊に就任したときから、早く法人化したいと思っていました。それはまちづくりに対して役場と伴走できる組織になること、さらに雇用を生み出すことが重要だと思っていたからです。

今回立ち上げた「一般社団法人SHIRAOI PROJECTS (通称：シップス)」は、「可能性を拓ける舟を出す」を基本方針に、ここで暮らす私たちにとって潤いある、豊かな町にするためにどんな可能性があるかを考え実行していくための組織です。立ち上げから半年が経ちますが、少しずつ実績を積み上げていきたいと考えています。



釣り船を活用した新サービスの開発



白老港の魅力を伝える漁港ガイドの実験

2 白老港魅力化プロジェクト「シン・白老港」スタート

SHIPSが現在注力している取り組みの1つが白老港の魅力化プロジェクト「シン・白老港」です。9月24日に開催した決起集会では30人以上の方に参加いただき、意見交換も行うことができました。白老港は、白老町にとって大きな資源だと思っており、町の産業的役割としても、文化的な側面でも重要な場所であり、ウポポイに來た来訪者年間30万人を引き寄せるもうひとつの拠点になれるのではと感じています。港に関わる魅力を発掘しながら、人を寄せる工夫をし、関わる人が豊かになるプロジェクトにしていきます。

このプロジェクトは公益財団法人はまなす財団の2023年度地域づくり活動発掘・支援事業の採択となり、財団のネットワークや知見などの支援を受け実施していきます。さらに2023年から水産庁が豊かな自然や漁村ならではの地域資源の価値や魅力を活かした「^{うみぎょう}海業」の振興をスタートしたところです。役場や漁組と相談・連携して、この流れにしっかり乗っていけるように活動していきたいと考えています。

3 フリーペーパー「百舟」発行

フリーペーパー「百舟」の発行をスタートしました。まずはSHIPSの活動を定期的に報告するための活動通信として活用していきますが、ゆくゆくは町の文化芸術活動なども取り上げられるような媒体を目指しています。その事例として、2023年9月から開催されていた「ルーツ&アーツしらおい」の参加アーティストへのインタビューを掲載するなどしました。

文化芸術振興担当の協力隊として就任し、町の文化芸術イベントへの企画・協力などにも力を入れ、2024年度は文化芸術振興に関する取り組みをもう一段階前に進めたいと考えています。



【予告】直近の取り組み

- 白老魅力マップ&ストーリーづくりワークショップ開催 (2~3月)
- 交流イベント「スナック なつこの部屋」開催 (3月)
- 漁港ガイド《スケソウダラ編》造成 & 試験実施 (2月)
- SHIPS紹介動画完成予定！ (2月上旬)

詳細は、フリーペーパー「百舟」、SNSなどでチェックしてください。
いつもたくさんのご協力・ご支援をいただきありがとうございます。
引き続きどうぞよろしくお願いたします。

一般社団法人SHIRAOI PROJECTS (〒059-0905 白老町大町3丁目8-12)



note



Facebook



Instagram